

## 原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (平成24年10月検針分)

平成24年10月検針分に適用するガス1 $\text{m}^3$ 当たりの単位料金(従量料金)は、9月検針分に適用の料金に比べ0.25円(税込)の値下がりとなります。

この結果、当社における標準的なご家庭(1カ月33 $\text{m}^3$ ご使用)のガス料金は5,878円(税込)となります。

京葉ガスは、原料費調整制度により毎月、ガス1 $\text{m}^3$ 当たりの単位料金を調整します。調整は、3カ月から5カ月前まで(中2カ月)の3カ月平均の原料価格変動額に応じて行うもので今回、10月検針分の単位料金が、平成24年5月から7月の平均原料価格に基づき決定しました。

9月検針分に適用の平成24年4月から6月の平均原料価格56,360円/ト against、10月検針分に適用の平成24年5月から7月の平均原料価格は56,030円/トとなりました。

この結果、10月検針分のガス料金は、9月検針分に比べ1 $\text{m}^3$ 当たりマイナス0.25円(税込)の調整となり、当社における標準的なご家庭(1カ月33 $\text{m}^3$ ご使用)では9円(税込)値下がりし5,878円(税込)となります。

### 標準家庭における影響(税込)

1カ月のご使用量	平成24年10月検針分の料金 (今回発表)	平成24年9月検針分の料金	影響額
33 $\text{m}^3$ (45MJ/ $\text{m}^3$ )	1カ月 5,878円	1カ月 5,887円	-9円

□ 標準家庭の1カ月のご使用量(33 $\text{m}^3$ )は家庭用の平均値です。



## 1. 原料費調整制度の概要（平成24年2月1日料金改定）

毎月、ガス1m<sup>3</sup>当たりの単位料金（従量料金）を調整します。

基本的な仕組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基準平均原料価格と平均原料価格の差額（原料価格変動額）により毎月、ガス1m<sup>3</sup>当たりの単位料金を調整します。</li> <li>・ 平均原料価格は、適用月の3カ月から5カ月前まで（中2カ月）の3カ月平均です。</li> <li>・ 次式により算定された調整額を単位料金に反映します。 「0.082円/m<sup>3</sup> × 原料価格変動額/100円 × (1+消費税率)」</li> </ul>																								
基準平均原料価格	51,930円/ト ※平成23年7月から9月の平均原料価格																								
調整の上限	平均原料価格が83,090円/ト以上（基準平均原料価格の1.6倍）となる場合、単位料金の調整においては平均原料価格を83,090円/トとして算定します。																								
適用月	<table> <tr> <td>1月検針分のガス料金</td> <td>← 前年8月から前年10月の平均原料価格を適用</td> </tr> <tr> <td>2月検針分のガス料金</td> <td>← 前年9月から前年11月の平均原料価格を適用</td> </tr> <tr> <td>3月検針分のガス料金</td> <td>← 前年10月から前年12月の平均原料価格を適用</td> </tr> <tr> <td>4月検針分のガス料金</td> <td>← 前年11月から1月の平均原料価格を適用</td> </tr> <tr> <td>5月検針分のガス料金</td> <td>← 前年12月から2月の平均原料価格を適用</td> </tr> <tr> <td>6月検針分のガス料金</td> <td>← 1月から3月の平均原料価格を適用</td> </tr> <tr> <td>7月検針分のガス料金</td> <td>← 2月から4月の平均原料価格を適用</td> </tr> <tr> <td>8月検針分のガス料金</td> <td>← 3月から5月の平均原料価格を適用</td> </tr> <tr> <td>9月検針分のガス料金</td> <td>← 4月から6月の平均原料価格を適用</td> </tr> <tr> <td>10月検針分のガス料金</td> <td>← 5月から7月の平均原料価格を適用</td> </tr> <tr> <td>11月検針分のガス料金</td> <td>← 6月から8月の平均原料価格を適用</td> </tr> <tr> <td>12月検針分のガス料金</td> <td>← 7月から9月の平均原料価格を適用</td> </tr> </table>	1月検針分のガス料金	← 前年8月から前年10月の平均原料価格を適用	2月検針分のガス料金	← 前年9月から前年11月の平均原料価格を適用	3月検針分のガス料金	← 前年10月から前年12月の平均原料価格を適用	4月検針分のガス料金	← 前年11月から1月の平均原料価格を適用	5月検針分のガス料金	← 前年12月から2月の平均原料価格を適用	6月検針分のガス料金	← 1月から3月の平均原料価格を適用	7月検針分のガス料金	← 2月から4月の平均原料価格を適用	8月検針分のガス料金	← 3月から5月の平均原料価格を適用	9月検針分のガス料金	← 4月から6月の平均原料価格を適用	10月検針分のガス料金	← 5月から7月の平均原料価格を適用	11月検針分のガス料金	← 6月から8月の平均原料価格を適用	12月検針分のガス料金	← 7月から9月の平均原料価格を適用
1月検針分のガス料金	← 前年8月から前年10月の平均原料価格を適用																								
2月検針分のガス料金	← 前年9月から前年11月の平均原料価格を適用																								
3月検針分のガス料金	← 前年10月から前年12月の平均原料価格を適用																								
4月検針分のガス料金	← 前年11月から1月の平均原料価格を適用																								
5月検針分のガス料金	← 前年12月から2月の平均原料価格を適用																								
6月検針分のガス料金	← 1月から3月の平均原料価格を適用																								
7月検針分のガス料金	← 2月から4月の平均原料価格を適用																								
8月検針分のガス料金	← 3月から5月の平均原料価格を適用																								
9月検針分のガス料金	← 4月から6月の平均原料価格を適用																								
10月検針分のガス料金	← 5月から7月の平均原料価格を適用																								
11月検針分のガス料金	← 6月から8月の平均原料価格を適用																								
12月検針分のガス料金	← 7月から9月の平均原料価格を適用																								



## 2. 適用する「平均原料価格」と「原料価格変動額」「ガス料金の調整額」

	平成24年10月検針分に適用 (今回発表)	平成24年9月検針分に適用	基準
平均原料価格	56,030 円/トﾝ	56,360 円/トﾝ	51,930 円/トﾝ
(内訳)	LNG	72,130 円/トﾝ	66,150 円/トﾝ
	LPG	68,060 円/トﾝ	69,370 円/トﾝ
原料価格変動額 (100円未満切り捨て)	4,100 円/トﾝ	4,400 円/トﾝ	【基準】
ガス料金の調整額 (対基準単位料金)	3.53 円/m <sup>3</sup>	3.78 円/m <sup>3</sup>	【基準】
対9月検針分	-0.25 円/m <sup>3</sup>	—	—

□ 平均原料価格は、LNGとLPGの各価格に係数を乗じて算出します。

□ 「平成24年10月検針分に適用の平均原料価格」は平成24年5月から7月の平均原料価格、「平成24年9月検針分に適用の平均原料価格」は平成24年4月から6月の平均原料価格、「基準平均原料価格」は平成23年7月から9月の平均原料価格です。

## 3. 平成24年10月検針分の供給約款料金表(税込)

	1カ月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	(参考)9月検針分に 適用の単位料金
料金表A	0 m <sup>3</sup> から20 m <sup>3</sup> までの場合	778.05	161.07	161.32
料金表B	20 m <sup>3</sup> をこえ100 m <sup>3</sup> までの場合	1,108.00	144.57	144.82
料金表C	100 m <sup>3</sup> をこえ350 m <sup>3</sup> までの場合	1,873.00	136.92	137.17
料金表D	350 m <sup>3</sup> をこえる場合	6,143.00	124.72	124.97

□ 各月のご使用量に応じて、AからDの各料金が適用されます。

□ 原料費調整制度において基本料金の変更はありません。

□ 1カ月の料金 = 基本料金 + [ 使用量 × 単位料金 ]

